

プログラムのインストール

プログラムのインストールを行うには、以下の説明を最後までお読みいただいてから、作業を開始してください。

注意事項

- ・ インストールを行うには、管理者の権限でログオンしている必要があります。
- ・ ウイルス対策ソフトやファイアウォールソフトをご利用の場合、その動作を完全に停止させてからプログラムのインストールを行ってください。なお、Windows ファイアウォールについては自動対応しますので停止する必要はありません。
- ・ 同一コンピュータに、マネージャーとクライアントをインストールして利用することは出来ません。

インストールプログラムは、管理者用プログラムの「マネージャー」と、管理される側プログラムの「クライアント」に分かれます。

ご利用いただくには、マネージャーとクライアントをそれぞれインストールする必要があります。通常、マネージャーは1台のコンピュータに、クライアントは管理するクライアントの台数分インストールを行います。

1. 「MngInst.exe」・・・マネージャーインストールプログラム
2. 「ClntInst.exe」・・・クライアントインストールプログラム

【マネージャーのインストール】

マネージャーとなるコンピュータの任意のフォルダに「MngInst.exe」をコピーして起動します。

インストール用の製品CDをお持ちの方は、メニュー画面から起動することが可能です。
また、CD内の「Manager」フォルダにある「MngInst.exe」を直接起動します。

インストール画面が表示されますので、画面の指示に従ってインストール作業を継続してください。
インストール中、セットアップ画面が消える場面がありますが、完了のメッセージ画面が出るまでそのままお待ちください。（環境によって、数分から十数分を要します。）
インストールが完了すると再起動を促す画面が表示されますので、コンピュータを再起動してください。再起動後はプログラムの利用が可能となっています。

【クライアントのインストール】

クライアントとなるコンピュータの任意のフォルダに「ClntInst.exe」をコピーして起動します。

インストール用の製品CDをお持ちの方は、メニュー画面から起動することが可能です。
また、CD内の「Client」フォルダにある「ClntInst.exe」を直接起動します。

ネットワーク上の共有フォルダに「ClntInst.exe」を配置して実行することも可能です。

インストール中、セットアップ画面が消える場面がありますが、完了のメッセージ画面が出るまでそのままお待ちください。（環境によって、数分から十数分を要します。）

インストールが完了すると再起動を促す画面が表示されますので、コンピューターを再起動してください。再起動後はプログラムの利用が可能となっています。

補足

クライアントプログラムのインストールは、対話型の処理を省いた「オートインストール」が可能です。「オートインストール」をご希望の方はサポートまでお問い合わせください。